

外国人の人権とは

音羽 レベッカ

私は日本に40年余り住んでいますが、今でも自分自身は「外国人」だということに改めて気づかされることがあります。

たとえば、学校・大学で日本人の先生は名字で呼ばれますが、外国人の先生は、名字ではなく名前と呼ばれることがよくあります。そのため63歳の私は「音羽先生」ではなく、「レベッカ先生」と呼ばれ、ほかの先生たちと比べ何か尊敬されていないような気になります。また、自分が住んでいる村で、自分の家の玄関を出ると、私の顔を見て「外国人だ」とびっくりされます。外国人へのこうした対応や反応はいつまで続くのでしょうか。こういう小さいことを毎

日経験して、いつまでもこの国で落ち着くことができないなと思ってしまうのです。

「外国人」とは何でしょうか。法律上、「外国人」という言葉は日本の「国籍」を持っていない人、「国民」ではない人を指しますが、日本に生まれ育って、日本国籍を持つ息子たちでさえ、小学生のころ、「外国人だ」と叫ばれ、同級生から追いかけられたことがあります。追いかけた子どもたちは、その言動を一体いつ、どこで身に付けたのでしょうか。

外国人の尊厳や人権を保障するために、国際的に条約や法律を決めることは良いことですが、それはあくまで、「外国人」と同じく

定義によるものになります。法律ができるまでのプロセスには、個人の思いや意見があつて、それが社会の中に強まっていくと、やがて法律になっていきます。個人の意識の高まりが社会を少しずつ変えていきます。逆に、個人の意識が変わっていかなければ、社会は一向に変わらないままです。自分の心を見つめて、一人の人間として、自分と違う人と分け隔てなく付き合うことができるか、ということを自らに問いかけてほしいと思います。

私は「外国人」という画一的な見方や排除しようとする意識などが早く社会からなくなつてほしいと思います。特に「外」と「内」

の違いを強く感じる日本では、こういう「外国人」という言葉は強く響きます。人間は言葉を使って、他の人を「箱」に詰めがちです。「外国人」という言葉の「箱」は使う人も使われる人も心を痛めます。なぜかというところ、お互いの人生を狭くするからです。あなた「日本人」と私「外国人」と、言葉の箱に詰めないで、違うところより似ているところを見つけてみませんか。これは、法律のレベルの問題ではなく、みんなが個人のレベルでできることです。

私は先週、民泊のグループで、来日した中国の学生たちを家に泊めました。確かに「外国人」ですが、話してみると、自分と同じく将来の夢や不安など、話はずみです。違うところがあつても、私たちはみんな同じ人間なのです。まずは「外国人」との違いを過剰に意識しないで、いろいろな人と分け隔てなく交流してみませんか。

インフルエンザ予防接種費用を助成

次の対象の方はインフルエンザの予防接種を受ける費用が無料になります。



- 対** 市に住民登録があり、接種日に①② (㉠㉡)のいずれかに該当する方
- ① 満65歳以上の方
 - ② 心臓・じん臓・呼吸器障害・ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能のいずれかに障がいがある方で
 - ㉠ 60歳以上65歳未満で、身体障害者手帳1級相当の方
 - ㉡ 60歳以上65歳未満で、身体障害者手帳2級相当の方
 - ㉢ 60歳未満で、身体障害者手帳1級または2級相当の方

- ▼接種方法**
- ①、② (㉠)の方 医療機関に直接問い合わせる予約をしてください。
 - ② (㉡)の方 下記窓口にて障害者手帳、印鑑を持って申請し、市内医療機関に予約をしてください（無料券を後日郵送）。
- ▼助成回数** 1回(13歳未満は2回)
- ▼接種期間** 10月15日(月)～平成31年1月31日(木)
- 協力医療機関以外で接種する場合は、必ず事前に問い合わせてください。

問・申請 (市)健康増進課 ☎ 86-0900、吉川支所健康福祉課 ☎ 72-2210

健康サポート薬局について

健康サポート薬局は、平成28年に厚生労働省令により、「患者が継続して利用するために必要な機能及び個人の主体的な健康の保持増進への取組を積極的に支援する機能を有する薬局をいう。」と定められています。

具体的には、かかりつけ薬剤師・薬局機能を備えた上で、①医薬品の安全かつ適正に関する助言を行う。②健康の維持・増進に関する相談を幅広く受け付け、必要に応じ、かかりつけ医を始め適切な専門職種や関係機関に紹介する。③地域の薬局の中で率先して地域住民の健康サポートを積極的かつ具体的に実施する。④地域の薬局への情報発信、取組支援等を行うといった積極的な取組を実施する。などの業務を行います。兵庫県下では8薬局、市内1薬局ですが、今後



薬 剤師会から
問 ☎ 88-6216

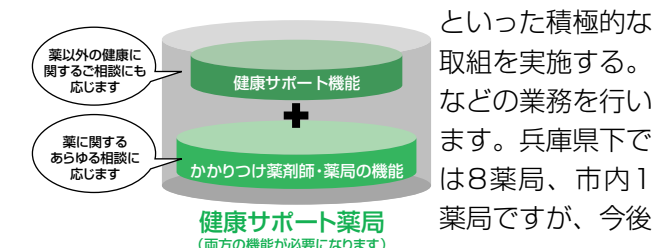
増えて参ります。健康サポート薬局機能をお気軽に利用していただき、相談会、学習会等の催しに立ち寄っていただきたいと思います。

薬と健康の週間
10月17日(水)～23日(火)
あなたの健康をささえる地域の薬局
それは「かかりつけ薬局」

- ・薬の重複投与の防止や相互作用の確認ができます。
- ・いざというとき、困ったときに、電話等による相談ができます。
- ・服用中の薬の飲み忘れや飲み残しで困ったとき、薬を適切に使用するためのアドバイスを受けられます。

薬についての相談は、医師、歯科医師、薬剤師など専門家に！

問 (県)加東健康福祉事務所 食品薬務衛生課
☎ 0795-42-9372



広告

家族・企業のリスク防衛に献身する

株式会社 永尾保険事務所

TEL:0794-82-3901 FAX:0794-82-8381
〒673-0404 三木市大村897

お気軽にご相談下さい!

- 自動車保険・自賠責保険・火災保険・傷害保険・賠償責任保険などの損害保険
- 死亡保険・医療保険・がん保険・個人年金保険などの生命保険

三井住友海上火災保険(株)・損害保険ジャパン日本興亜(株)・三井住友海上あいおい生命保険(株) 代理店